

新型コロナウイルス感染症への当工業会の取り組み

2021年7月

キッチン・バス工業会

昨年来猛威を振るう新型コロナウイルス感染症に対して、キッチン・バス工業会は、会員の安全を第一に考え、工業会主催会議のWeb化の推進や会議室の環境改善を軸に、以下の取り組みを行っております。

1. 工業会事務所（環境改善）での取り組み

2020年8月、当工業会の事務所は改装を行い、Web会議に対応できる設備品の完備と空気環境の浄化設備を備えました。

Web会議に対応する設備品

- ・Webカメラ/スピーカー/マイク/プロジェクター
- ・プロジェクター投影用壁面工事/投影用スクリーン

空気環境の浄化設備

- ・医療用空気清浄機 2台 / サイクロンUV除菌装置 2台

その他

- ・非接触型体温計/手指消毒薬

2. 工業会主催会議Web化の取り組み

当工業会が主催する各種会議体（会員交流会・委員会など）を状況に応じWeb対応とすることで、会員相互のコミュニケーションを図りつつ、密状態回避を実践しております。

- 2020年度全員懇談会(2020/09)、会員交流会(2021/02)をオンラインで開催
- 通常委員会は会議室定員を制限(10名上限)し、リアル+Web併用で開催

3. 会員の出勤者数削減に結び付く取り組み

政府から要請されている、企業の出勤者数削減(70%減目標)達成に結び付く方策として、会議のWeb化推進とともに、会員に対するアンケート調査を行い、出勤者数削減事例を会員相互で横展開し、会員の出勤者数削減の推進に尽力しております。

- 経済産業省「出勤者数の削減に関する実施状況の公表について」をもとに、会員の実施状況調査(2021/05 総務委員会)を行いました。
⇒この結果、大多数の会員企業がテレワークを実施している状況を把握致しました。

実施例)・申請書類等に対する電子印鑑導入による業務の見直し

- ・在宅勤務、フレックス勤務、時差勤務、営業職の直行直帰を活用
- ・出張、外出、来客対応についてはweb等を活用し原則自粛 など